

情報セキュリティ方針

公益財団法人愛世会 愛誠病院 健康管理センター（以下、当センター）は、常日頃より受診者様の視点に立ち、質の高い医療の実現とよりよい受診者サービスの提供を目標として、健診業務を営んでおります。受診者様によりよい健診サービスを受けて頂くためには、受診者様に関する様々な情報が必要です。ネットワークコンピュータを利用した健診情報及び受診者情報管理システムを導入して久しく、そのような大切な情報が、部署内ネットワークコンピュータ上で扱われることが当然のこととなりました。昨今の度重なるセキュリティ事故は、当センターにとっても「対岸の火事」ではなく、早急に対応しなければならない課題であります。

受診者様との確かな信頼関係を築き上げ、安心して健診サービスを受けて頂くために、受診者様の個人情報の安全な管理は必須です。当センターでは下記の基本方針に基づき、情報保護に厳重な注意を払っております。

1. 当センターは、業務に関わるすべての情報を保護の対象とし、関連法令及び業界基準等を遵守いたします。
2. 当センターは、故意や偶然という区別に関係なく、情報の漏洩、改竄、破壊等のリスクを未然に防止するために取り組みます。
3. 当センターは、すべての従業員に対して、情報セキュリティの重要性を認識させて、情報資産の適正な利用ができるように、教育訓練を行います。
4. 当センターは、取り扱う情報資産をその内容に応じて適切に分類し、情報資産の重要性に応じた情報セキュリティ対策を実施します。
5. 当センターは、関連するすべての部門及び階層において、評価可能な情報セキュリティ目的を定め、目的達成のために活動します。
6. 当センターは、以上の活動を継続的に実施し、新たな脅威や脆弱性にも対応できるよう、情報セキュリティを定期的に見直し、対策の適切な維持、改善を図ってまいります。

制定日 2015年 10月 1日

最終改訂日 2020年 5月 25日

公益財団法人愛世会 愛誠病院 健康管理センター
センター長 堀江 文俊